

星空スポーツ広場と土曜スクールについて

- 星空スポーツ広場は、浦和スポーツクラブが県と県立浦和高校の協力を得て、2007年から続いているプログラムです。
- 通常、県立高校が施設を不特定多数の利用に貸し出すようなことはありませんが、浦和スポーツクラブの活動を信頼してくださり、実現に至りました。
- 全国的にも珍しい取り組みとして、スポーツ庁が作成したスポーツ参加者を増やすための「スポーツガイドライン（案）」（平成30年3月）でも事例として紹介されました。
- 浦和スポーツクラブは、スポンサーを持たず、補助金等もない中で、会員が自分たちでお金を出し合うことで、1991年から続いている市民クラブです。
- ボランティアが目的の慈善団体ではありませんが、自分だけでなく、家族や友人や、そしてまわりの人たちが、スポーツをもっと一緒に楽しめる地域にしたいと考えて、星空スポーツ広場を続けています。
- 浦和高校の職員や先生はいません。スタッフは、クラブのボランティアスタッフです。
- 星空スポーツ広場や土曜スクールを、この参加費用で、最低限のスタッフの人数で継続していくためには、次の二つのことが必要です。

➤ **協力と信頼**：みなさんは、お客さんではありません。この場で一緒にスポーツをする仲間です。準備、片付け、プログラムの進行も参加者が自分ごとと思って、協力しながら行ってください。

受付での記名と参加費の支払いも同様です。前述のとおり会員が自分たちで会費を支払い協力することで成り立つ団体が運営しています。自分だけはかまわないと言いだした途端に、成り立たなくなる活動です。

➤ **感謝と敬意**：浦和高校が部活動の時間を調整して貸出してくれています。施設利用のルールを守り、用具を大切に扱い、使った場所はきれいにすること、浦高生や教職員の方々に挨拶をすることなどで、感謝と敬意を示していきましょう。

一緒にスポーツを楽しむ仲間として、参加者同士がお互いをリスペクトすることも大切です。いろいろな人とスポーツを楽しみ、交流することも、この場の大切な目的です。

具体的なルール

- 次のことを必ず守ってください。守っていただけない方は、参加をお断りします。
 - 自転車は自転車置き場に停める。
 - 学校内で会う人に、あいさつをする。
 - 忘れ物や開催の有無について、学校に問い合わせしない。
 - 受付で、名前、住所、年齢、児童・生徒は学校と学年を書き、参加費を支払う。
 - 準備・片づけは、お互いに助け合いながら行う。「使う前よりきれいにして帰る」くらいの気持ちを！
 - 参加者がお互いに、気持よく過ごせるようにする。
 - 自分の持ち物は自分で責任をもって管理する。ゴミを残さない。

星空スポーツ広場の目的・主旨

- まちの中に、気軽にスポーツをできる場所を増やす
- 地域の中で、年齢も、職業や学校も異なる住民がスポーツをとおし
て知り合う機会を増やす
- 競い合ったり、体を動かしたりするだけではない、いろいろな人と
一緒にスポーツをする“スポーツの楽しさ”を知る人を増やす